

新しいメンバー(職員)を迎え2年目スタート



(学年だよりの担任紹介写真 年甲斐もなく！) 来韓した保護者全員が2週間の隔離をするので、自主隔離という同様の処置をすることが学校の内規になっています。

4月21日(水)いよいよ2年目がスタートしました。少し遅く感じるかもしれませんが、コロナが影響しています。4月6日に新しいメンバーが赴任。ここから2週間の隔離期間になります。そうすると、単純に赴任した6日に14日をたして20日から仕事ができることとなります。我々文科省派遣の職員はA-2という公用ビザで、隔離は免除されます。しかし、日本から

ただ、4時過ぎには、学校へ来てもらい、隔離中の2週間も打ち合わせや準備を進めました。今年度私は3年生を担当し、栃木から来た20代の女性と組むことになりました。会った初日「生まれはフィリピンなんです」「父がマニラ日本人学校で働いていました」と聞いたのです。んんん…。もしかして??? 20代ということは、お父さんがマニラにいたころ、佐藤校長先生も一緒だったのでは、と頭を横切ったのです。後日まりん先生がお父さんに連絡を取ったところ「佐藤先生とはマニラ日本人学校でご一緒していた」とのこと。何か縁を感じるスタートとなりました。

21日は大変忙しく、8時の全体打ち合わせの後、小学部で最終確認をして自分の担当場所へ分かれました。8時10分からの朝の会は、旧クラスで行いました。昨年4年生だったので、5年生のクラスに行くと、子どもたちが待ち構え、「先生担任だれですか?」「新しく来た先生ですか?」と気になって気になって。当校は持ち上がりがないので、担任が私ではないことを知っているため、そんな聞き方です。素敵な子どもたちで、持ち上がりもいいなと思いつつ、気持ちはずでに3年生にのの方へいって行きました。



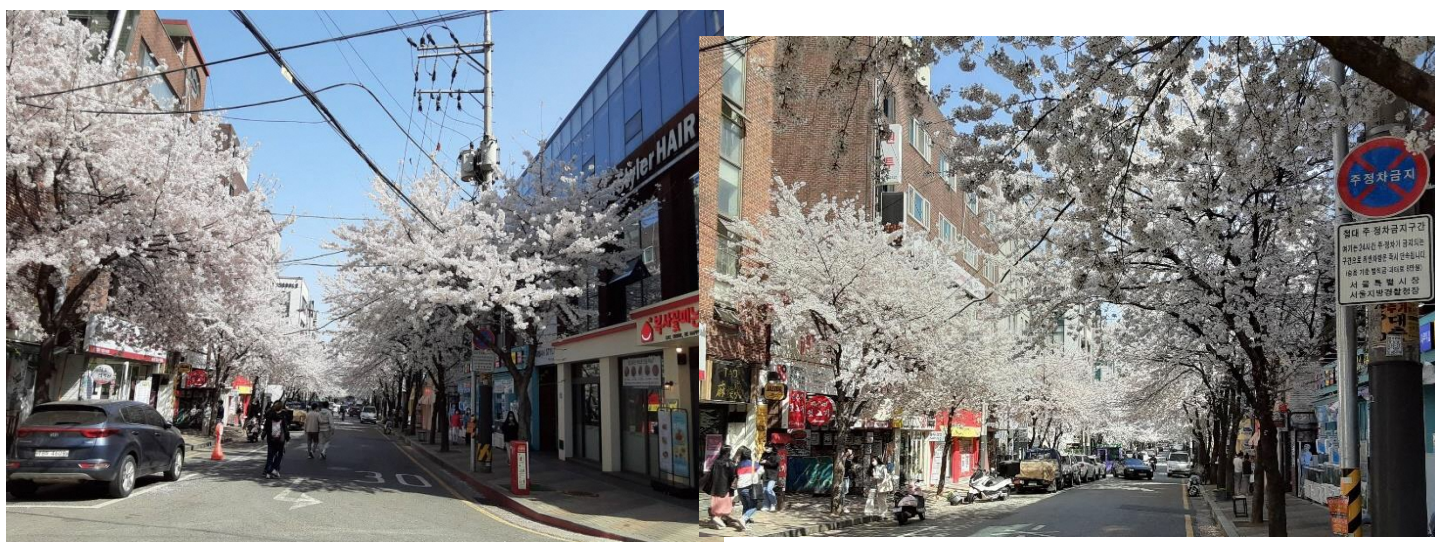
(保護者なし1年生担任だけの入学式)

8時40分、まずは着任式からスタートです。実は、新しく来るはずだった校長先生が赴任直前にご病気で倒れられ、校長不在のままの式典となりました。本当なら教頭がするはずだった「はじめの言葉」「終わりの言葉」を年の功なのか、私がすることになっていて、5年生教室から体育館に移動です。

先に伝えるべきでしたが、今年度は、着任式、始業式、そして入学式すべてがオンラインで実施されました。昨年は入学式が6月だったので、それから比べると少しは状態がよくなったのかもしれませんが、それでも親御さんとしては、直接わが子を見ることができない入学式は辛いものだと察しました。

慌ただしく初日が過ぎ、翌22日が入学式でした。在校生は、各教室で体育館からzoomで中継される入学式の様子を見ながら、拍手をしたり、お辞儀をしたり、話を聞いたり、校歌を歌ったり目の前にはいないのですが、初々しい新入生を迎え入れていたのです。

ソウル(韓国)の桜も素晴らしくきれいです



(若者の街 大学生の街 おしゃれな街 弘大「ホンデ」の裏通りの桜見事です!)



(学校の桜満開です! と隣りは
マンション(団地)の桜
紅葉も素晴らしかったのですが
ソウルの桜もいいですよ!)





(ソウル市の隣坡州市の世界遺産「長陵」の桜 王様のお墓のまわりは桜!)



(烏頭「オドゥ」山統一展望台の桜はまだ少し…。「イムジンガン」の向こうは北朝鮮です)



(ちょい旅で訪れた「大田」の桜 大田川沿いです。
大田の「儒城温泉」は日本の温泉のよう!
そして、漢江沿いの桜!遠くにソウルタワーが!)